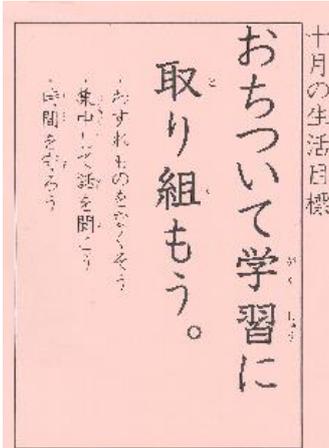




## ☆<sup>しょうないしょうがっこう</sup>庄内小学校のみんなへ…「<sup>の</sup>伸びよう、<sup>しょうない</sup>庄内っ子！」①



<sup>が</sup>10月も早いものであと7日となりました。<sup>きょうしつ</sup>教室に掲示されている

<sup>ひだり</sup>左の10月の目標「<sup>おちついて</sup>学習に<sup>とく</sup>取り組もう」に意識して取り

<sup>く</sup>組めるのもあと少しとなりました。この目標は、<sup>せいしぶ</sup>生指部の倉田

<sup>せんせい</sup>先生・<sup>なかのせんせい</sup>中野先生・<sup>いちかわせんせい</sup>市川先生・<sup>いさきせんせい</sup>伊崎先生が、<sup>いま</sup>すずしくなってきた今の

<sup>きせつ</sup>季節に取り組めるといいなどと<sup>かんが</sup>考えてくれました。それぞれのクラス

で①「<sup>わすれものをなくそう</sup>わすれものをなくそう」②「<sup>しゅうちゅう</sup>集中して話を聞こう」③

③「<sup>じかん</sup>時間を守ろう」にもチャレンジしていますね。今回の「<sup>がっこう</sup>学校だより

<sup>だい</sup>第31号」は、そんな<sup>しょうないしょうがっこう</sup>庄内小学校のみんなにむけた<sup>つうしん</sup>通信です。どうぞ、<sup>が</sup>ゆっくり10月の自分の

<sup>ようす</sup>様子を振り返りながら読んでください。校長先生は、朝の<sup>とうこう</sup>登校やたてわり班での<sup>あそ</sup>遊び、2

<sup>げんめ</sup>限目のあとの<sup>ぎょうかん</sup>業間の<sup>やす</sup>休み時間の様子を見ていて、<sup>なか</sup>仲よく<sup>あそ</sup>遊べていていいなといつも<sup>かんしん</sup>感心し

ています。一方で、<sup>いっぼう</sup>みんなの様子を見ていて、<sup>くふう</sup>もうひと工夫したり、<sup>き</sup>気をつけたりすることで、

<sup>ひとり</sup>一人ひとりの力がもっと伸びるのにと、<sup>かん</sup>もったいなく感じていることもあります。クラスの先生

やいろいろな先生から、<sup>せんせい</sup>これまでもお話ししてもらっていることと<sup>かさ</sup>重なるかもしれませんが、「1

<sup>が</sup>0月の生活目標」を振り返ってみましょう…。

①「<sup>おちついて</sup>学習に<sup>とく</sup>取り組む」には、<sup>わすれものを</sup>わすれものをしてしていると<sup>じゅぎょう</sup>授業に<sup>しゅうちゅう</sup>集中できません。

たとえば、<sup>やきゅうせんしゅ</sup>野球選手が<sup>せんしゅ</sup>グローブやバットを、<sup>わす</sup>サッカー選手が<sup>わす</sup>サッカーシューズなどを忘れて

<sup>いたら</sup>いたら、<sup>しあい</sup>試合に参加したいのに<sup>こま</sup>困ってしまいますね。みんなは1年生の4月に、<sup>いえ</sup>家に帰ったら、

「<sup>れんらくぶくろ</sup>連絡袋の中身を家の人に見せる」「<sup>しゅくだい</sup>宿題をする」「<sup>ふてばこ</sup>筆箱の中の鉛筆を削る」「<sup>あす</sup>明日の

<sup>じかんわり</sup>時間割を自分で確認して<sup>じゅんび</sup>準備する」と習いましたね。<sup>しゅくだい</sup>宿題を朝の会の<sup>あさ</sup>時間に<sup>あわ</sup>慌ててしてい

ませんか。<sup>ふてばこ</sup>筆箱の中に<sup>えんぴつ</sup>鉛筆や<sup>じょうぎ</sup>定規、<sup>け</sup>消しゴムがないままになっていませんか。<sup>たし</sup>確かめてみましょ

う。<sup>がっこう</sup>学校には<sup>とも</sup>友だちがいて、<sup>ひとり</sup>一人ではできない<sup>あそ</sup>遊びができるし、<sup>はなし</sup>話もできます。<sup>きょうしつ</sup>教室に入って、

<sup>あさ</sup>すぐに朝の<sup>しゅんび</sup>準備をして、<sup>じぶん</sup>自分のやってみたいことや、<sup>とも</sup>友だちとの<sup>じかん</sup>時間を<sup>たいせつ</sup>大切にしたいですよ

ね。そのために<sup>いえ</sup>家に帰ってからの<sup>じかん</sup>時間の<sup>つか</sup>使い方を<sup>かた</sup>工夫して、<sup>くふう</sup>わすれものがないようにしてい

きましょう。これまでできていたと思う人は、良い習慣をつづけてください。

② 集中して話を聞けるようになると、落ち着いて学習に取り組みやすくなります。

先生や友だちが話や発表をしている時に、作業や会話を続けていると、今からすることや解き方、自分と友だちの考え方の違いなどが分からなくなってしまいます。45分の授業中、ずっと集中することは大変なので、まずは誰かが話を始めたら、作業をやめて聞くことに集中してみましょう。そのときに、聞いていて分からないところはないか意識して聞きましょう。分からないところがあったら、手をあげて先生にたずねましょう。教室は、「分からないことが分かるようになる」「できなかったことができるようになる」ために、みんなで学びあうところです。恥ずかしがらずに聞きましょう。また、友だちが説明している時には、「どこから友だちはそう考えたのだろう」と、考えの理由や根拠を思い浮かべながら聞きましょう。そうすると、「〇〇さんと、考えは同じなのだけど、理由が違って・私は□□ということから考えました。」「理由は一緒だけど、△△と思いました。」など、友だちの考えと自分の考えを比較しながら発表できるようになります。これは友だちと一緒に勉強することのよさなので、庄内っ子みんなにはそのような聞き方や発表の仕方を身につけてほしいと思っています。また、国語は本文から、社会や理科は資料から理由や根拠を見つけられるようになれるといいですね。教科書や資料を手にもって発表しましょう。落ち着いて勉強できるようになってくるとノートがかわってきます。自分だけが分かるノートではなく、「どんなことを学校で学習しているのか」が、家の人が見ても分かるノートになってきます。その時間の「めあて」や「ふりかえり」から、何を勉強して何が分かったかが分かります。足の裏をゆかにつけて、落ち着いた気持ちで、ノートを整理することにチャレンジしてみましょう。家で宿題をする時に、その工夫したノートを見ると、計算の仕方などが思い浮かんでくるようになってきます。

③ 落ち着いて学習するために、授業のはじめの時間をできるだけ守りましょう。

そのために、休み時間になったら、次の時間の準備をして、トイレをすませてから遊びにいきましょう。そうすることで、授業のはじめに慌てなくてすむようになります。もちろん、授業時間にトイレに行きたくなった時は、遠慮せずに言いましょう。

文章ばかりでつかれましたか。読んで自分の10月をふりかえてみて、「できていたこと」や「これからやってみよう」と思ったことをお家の人に話したり、日記に書いてクラスの先生に伝えたりしてみてください。